

報恩講の季節がやってきます！

10月になりました。正覚寺では10月に、浄土真宗のお寺にとって最も大切な報恩講があります。報恩講とは、親鸞聖人のご生涯を確認し、また、生涯をかけて示していかれたみ教えを味わう行事です。浄土真宗で最も古くから続いている法要です。関西のお寺さんと「お寺の一年は報恩講に始まり、報恩講に終わる」と言われていて、お正月は何もしないお寺もあるほどです。

親鸞聖人が生きられたのは、平安時代の末から鎌倉時代の初めにかけてでした。貴族の世から武士の世へと時代も大きく変わる、政情も落ち着かない、また天災や飢饉も多く、明日命があるかどうか分からない、そんな時代でした。

当時の仏教の中心は、比叡山や奈良、高野山でしたが、どれも、戒律を守り、厳しい修行を行うことで自己の心を澄浄にして悟りを目指すという「自力の仏教」が中心でした。

親鸞聖人は9歳で比叡山に入り、そのような仏道を20年間続けられました。しかし、ご自身の修行の行き詰まりと、また仏道修行に縁のない市井の人たち—生き物を殺し、商いをし、精一杯毎日を生きている、そんな者たち—の救われる仏道はないものか？という問いを持つようになられ、29歳の時に比叡山を降りられました。そして、京都の東山におられた法然聖人の弟子になられます。そこで煩惱を深く抱えた私たちが、南無阿弥陀仏のお念仏ひとつでお浄土に参らせていただく、という

「他力の仏教」を学ばれました。法然聖人は自戒堅固の清僧にして比叡山きってのエリート学僧でした。また親鸞聖人からすると、山を降りて浄土の教えを広められたという点でも大先輩です。このコラムの紙面では両聖人のご生涯を紹介する幅はございませんので、ぜひ報恩講に足をお運びいただきたく思います。

今年の報恩講は、初日は、直方市の普照山明元寺の鷹取直道先生にご法話を賜ります。二日目は副住職がお話しします。また、初日目の夜は、アニメ映画「親鸞さま」の上映を本堂でします。親鸞聖人のご生涯を、アニメでみなさんと一緒に確認させていただきたいと思います。（賞雅曜哲）

念仏物語

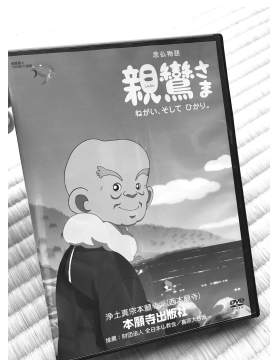
『親鸞さま

ねがい、そしてひかり。』

上映時間 | 108分

製作著作 | 浄土真宗本願寺派

企画販売 | 本願寺出版社



映画あらすじより——

9歳で出家され、比叡山で20年間厳しい修行に励まれた親鸞さま。しかし、吉水の法然さまとのあいにより、お念仏の道へ。法然さまのもとで充実した日々を過ごされた親鸞さまですが、遠く越後国（新潟県）へ流罪になることに…。

4年後、罪をゆるされても京へは戻られず、さらに常陸国（茨城県）へと向かわれます。

『教行信証』の執筆に励まれる親鸞さまのもとに、お念仏の教えのひろまりをよく思わない山伏・弁円が現れて…。

関東を離れ、親鸞さまは京都へ。一方、親鸞さまがおられなくなった関東では、誤った教えがひろまり門弟たちに混乱が！親鸞さまは、やがて苦渋の決断を迫られるのでした。

正覚寺スケジュール

ご門徒のみなさんもそうでない方も！

お寺は毎日
9:00-17:00に開
いています。ぜひ
いつでも、お気
楽にお立ち寄
りください。

10月

12日 | 木 | 13:00-16:00 詩吟と折り紙の会

婦人会の方がご指導くださいます。
参加費：300円

21-22日 | 土・日 | 報恩講

親鸞聖人のお徳をみなさまと味わう、浄土真宗のお寺の最も大切な法要です。どなたもぜひご参詣ください。

▶21日(土) 13:30~15:30

法話：鷹取直道師

(本願寺派布教使・鞍手組明元寺住職)

▶21日(土) 18:30~20:30

アニメ映画上映会（無料）

『親鸞さま ねがい、そしてひかり。』

▶22日(日) 13:30~15:30

法話：正覚寺副住職

27日 | 金 | 13:30-15:00 しょうしん げ 正信偈を読む！

親鸞聖人の正信偈を、副住職と少しずつ読み進めます。ぜひお気軽にご参加ください。一度だけの参加も大歓迎！
参加費：500円
持ち物：お念珠・聖典（お持ちであれば）

11月

9日 | 木 | 13:00-16:00 詩吟と折り紙の会

内容は10月12日をご覧ください。
参加費：300円

24日 | 金 | 13:30-15:00 しょうしん げ 正信偈を読む！

内容は10月27日をご覧ください。
参加費：500円
持ち物：お念珠・聖典（お持ちであれば）

12月

お電話もしくは正覚寺ウェブサイトでご確認ください。